

# 第62回 宮城県医療ソーシャルワーク大会

参加無料

令和3年度宮城県救急患者退院コーディネート研修事業

テーマ 「救急医療とACP(アドバンス・ケア・プランニング)  
～私たちができること～」

「もしものとき」を考えて何度も話し合うこと。それが「人生会議」です。

私達医療ソーシャルワーカーは、日々の業務の中で、医療の場における患者さんの意思決定やそれまでの過程を大切に支援を行っています。しかし、突然の病気や事故など一刻を争う救急医療の場面では、自分自身の治療方針を人に委ねなければならないことが多くあります。そんな救急医療の場面で、どうすれば自分自身の希望や、人生で大切にしていることを伝えることができるでしょうか。

「人生会議」を学ぶことで、私達医療ソーシャルワーカーができること、患者さん自身ができることを一緒に考えてみませんか。

## 講演

救急医療におけるACP(アドバンス・ケア・プランニング)を考える  
～人生会議をしてみよう～

国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 緩和ケア診療部

西川 満則 氏



居宅介護支援事業所 快護相談室 和び咲び 副所長 主任介護支援専門員

大城 京子 氏



日時

令和4年2月5日(土) 14:00～16:00  
(オンライン入室は15分前)

開催方法

ZOOMによるオンライン研修

定員

500名(事前申し込み制)

なお応募者多数の場合は事務局にて厳正なる抽選の上、当選の方へのみ資料を送らせていただきます。予めご了承ください。

宮城県医療ソーシャルワーカー協会とは

宮城県内の医療機関・介護老人保健施設等に勤務する「医療ソーシャルワーカー」が、約160名で組織している職能団体です。



<https://forms.gle/TwNhKr4FoP1HdXJn8>

主催：宮城県医療ソーシャルワーカー協会 共催：宮城県保健福祉部医療政策課  
後援：宮城県社会福祉士会、宮城県精神保健福祉士協会

○お問い合わせ：宮城県医療ソーシャルワーカー協会 事務局

〒983-0824 仙台市宮城野区鶴ヶ谷5丁目22-1 公益財団法人 仙台市医療センター 仙台オープン病院 医療福祉相談室内  
TEL 022-252-1111 (代表)